

第13回宮城マスター検定1級試験解答と解説

| 番号  | 正解 |            | 解説   |
|-----|----|------------|--|
| 問1  | 3  | 鳴子漆器       | 国指定の伝統的工芸品は「宮城伝統こけし」(昭和56年指定)「雄勝硯」(昭和60年指定)「鳴子漆器」(平成3年指定)「仙台箆笄」(平成27年指定)です。  |
| 問2  | 2  | 72%        | 農林水産省の発表した令和2年度の都道府県別食料自給率表では、日本の全国値は37%、都道府県別では1位は北海道の217%、宮城は自給率72%で全国11位でした。  |
| 問3  | 4  | 達磨         | 令和4年に発見された絵が国語学者・大槻文彦が所有し、昭和3年に開かれた東北遺物展覧会以降所在がわからなくなっていた「達磨図」であることが判明しました。政宗の絵は珍しく、平成27年に塩竈市の旧家で政宗が描いたのではないかとされる梅と雀の絵が発見されています。   |
| 問4  | 1  | お伊勢浜       | 東日本大震災の津波で松林、砂浜が流失してしまいましたが、防潮堤や養浜工事によって以前の砂浜がよみがえりました。環境省の「快水浴場百選」にも選ばれています。  |
| 問5  | 2  | 山王         | 山王史跡公園は縄文晩期から弥生前期にかけての土器や石器、生活用具や装飾品が出土している「山王冢遺跡」を中心とした公園です。昭和46年に国の史跡に指定されています。  |
| 問6  | 4  | 伊豆沼        | みやぎ県北高速幹線道路は東北縦貫自動車道と三陸縦貫自動車道を繋ぐ復興支援道路としての重要な役割を担い、登米IC、中田IC、佐沼IC、若柳南IC、伊豆沼IC、築館東ICを繋ぐ約24キロが開通しています。   |
| 問7  | 3  | 尾形貴弘(パンサー) | 尾形貴弘さんは東松島市(旧鳴瀬町)出身のお笑い芸人ですが、学生時代にはサッカーで活躍していた縁もあり、マイナビ仙台レディースの「サンキュー!アンバサダー」に就任しています。   |
| 問8  | 4  | 西中瀬橋       | 令和2年9月に四代目の内海橋が国道398号に開通した事に伴い、令和3年1月より「西内海橋」は「西中瀬橋」となりました。なお、「内海橋」は明治時代に私財を投じて橋を架けた内海五郎兵衛の名前が橋の名の由来となっています。   |
| 問9  | 2  | 小径         | 宮澤賢治は、明治45年に盛岡中学の修学旅行で石巻、松島、塩竈、仙台を訪れています。「ポラーノの広場」では、ほかに盛岡はモリーノ、東京はトキオオとして登場します。   |
| 問10 | 3  | 科学技術大臣会合   | 令和5年5月に広島で開催されたG7の関係閣僚会合の一つとして、G7仙台科学技術大臣会合が仙台市秋保地区で5月12日～14日に開催されました。気象・エネルギー環境は北海道札幌市、デジタル・技術は群馬県高崎市、男女共同参画・女性活躍は栃木県日光市で開催されました。   |
| 問11 | 2  | 徳川家康       | 岩出山城は、室町時代には岩手沢城といわれ、大崎氏の監視役であった氏家氏が代々の居城としたところです。岩手沢城は、大崎葛西一揆のときに廃荒した城を伊達政宗のために徳川家康が諸法山実相寺に40日の間止宿し修復しました。政宗は天正19年(1591年)に岩手沢を岩出山に、城も岩出山城と改め、慶長8年(1603年)に治府を仙台に移すまで12年の間、居城としました。 |
| 問12 | 3  | 777メートル    | 細倉マインパークは、昭和62年に閉山した細倉鉱山の坑道跡を観光施設として公開。当時の作業風景や作業機器などを展示し、働いていた人々の様子をリアルに再現しています。  |
| 問13 | 3  | メイプル館      | メイプル館はカナダ政府などの支援で同国産木材を使って平成25年5月に完成しました。飲食店や土産物店が入り直輸入のメイプルシロップも販売しています。令和5年5月に感謝を伝え、繋がりの継承を誓う10周年記念イベントが行われました。  |
| 問14 | 3  | 音風景        | 東北随一の大河、北上川。河口から上流10キロまでの高水敷は、「ヨシ」の群落が広がる「ヨシ原」を形成しています。野鳥の声や風に揺れるヨシの音が「日本の音風景100選」にも選ばれています。   |
| 問15 | 1  | すいせん祭り     | 県内最大規模のスキー場・みやぎ蔵王えぼしリゾートでは、4月下旬から5月中旬にかけて、ゲレンデを埋め尽くすすいせん祭りが楽しめるほか、夏季には水遊び広場やゴーカート等も楽しめます。  |
| 問16 | 3  | 770        | 石ノ森章太郎は500巻、770作品、128,000ページの「石ノ森章太郎萬画大全集」が、平成20年に「1人の著者が描いたコミックの出版作品数が世界で最も多い」としてギネス世界記録に認定されました。   |

第13回宮城マスター検定1級試験解答と解説

| 番号  | 正解 |            | 解説   |
|-----|----|------------|--|
| 問17 | 4  | 矢羽(やばね)    | もくもくハウスの杉の集成材は、弓矢の羽を互い違いに並べた「矢羽」または「矢絰」と呼ばれる模様で、魔除けの破魔矢や武将の弓矢を象徴し、やがて宮参りや卒業などのめでたい模様とされました。  |
| 問18 | 3  | キクラゲ       | 令和3年の林産物の生産量上位リストで宮城県のキノコは、全国の第4位にキクラゲ、第5位にブナシメジ、第6位にエノキタケ、第7位にナメコがランクインしています。   |
| 問19 | 2  | 砂金         | 平成28年に日本地質学会は各都道府県の「県の石」を選定しました。宮城県は鉱物「篋岳、涌谷の砂金」、岩石「スレート」、化石「ウタツギヨリュウ」が選ばれています。<br>このうち、涌谷町篋岳付近の砂金は日本で初めて発見された金の産地であり、当時建立されていた奈良の東大寺の大仏に使用されるなど歴史的重要性が評価されています。 |
| 問20 | 1  | 大坂夏の陣      | 鬼小十郎まつりのメインイベントの「片倉軍VS真田軍」は慶長20年(1615年)の「大坂夏の陣 道明寺の戦い」での真田信繁(幸村)との戦いを再現したものです。   |
| 問21 | 4  | 細倉鉱山       | 「近代化産業遺産群」は平成19年に全国で約450カ所が認定され、宮城県内では唯一「細倉鉱山」が「有数の金属供給源として近代化に貢献した」と認定されました。  |
| 問22 | 4  | 行基         | 登米市津山町の柳津虚空蔵尊は奈良時代の高僧の行基が菩薩像を刻んだことを縁起としています。行基は奈良の大仏建立の勧進のため、諸国を巡って布教活動をし、各地に伝説を残しています。  |
| 問23 | 4  | 七ヶ浜町       | 七ヶ浜町の高山避暑地は、明治時代に仙台在住のアメリカ人医師が病気の妻の療養地として見出し、アメリカ人宣教師らによって「避暑地」として開発されました。   |
| 問24 | 3  | リンゴ        | サワールージュは、平成23年に登録された宮城オリジナルのりんごです。酸味が強く、鮮やかな赤色が特徴でアップルパイ等に使うと美味しく仕上がります。なお、サマーキャンディはいちごの品種です。  |
| 問25 | 3  | 東北本線一品井沼駅  | 品井沼駅は松島町の東北本線の駅です。<br>なお、選択肢の駅は全て東北本線の駅です。船岡駅(柴田町)、館腰駅(名取市)、松島駅(松島町)   |
| 問26 | 3  | 塩竈市        | 「政宗が育んだ“伊達”な文化」は平成28年に50の文化財群の構成で指定され、平成30年に51件目の勝面楼が追加指定されました。籬が島は塩竈市内、塩竈市魚市場近くの周囲約150メートルの島です。国指定の名勝「おくのほそ道の風景地」でもあります。  |
| 問27 | 2  | フジ         | この樹木は「奥州の蛇藤(じゃふじ)」と呼ばれるフジで、推定樹齢800年以上で、村田町の天然記念物に指定されています。前九年の合戦で大蛇に化けて敵を追い払い、八幡太郎義家を救ったとの伝説があります。   |
| 問28 | 2  | 湯けむりマルシェ   | JR鳴子温泉駅に訪訪するクルーズトレイン「TRAIN SUITE四季島」の運行に合わせて、来訪日の朝8時から10時半まで、鳴子温泉ゆめぐり広場で、「湯けむりマルシェ」が開催されています。鳴子温泉地域産「ゆきむすび」を使った手作りおにぎり、新鮮採れたての地場野菜、お惣菜、工芸品など、地域の特産品が盛りだくさんです。    |
| 問29 | 3  | 白糸の滝       | 国道398号から白糸の滝へ続く遊歩道は、地元の方々の尽力を得て修復されました。木々の緑と白い水の流れが美しいコントラストを描いています。   |
| 問30 | 1  | 美・茄子(びーなす) | 統一したブランド「美・茄子(びーなす)」として主に仙台市場に出荷されている登米市のナス。主な品種は、「くろべえ」。光沢が優れ、日持ちもいいことから、市場で好評を得ています。5月から10月頃まで収穫され、8月頃にピークを迎えます。   |

第13回宮城マスター検定1級試験解答と解説

| 番号  | 正解 |                                     | 解説  |
|-----|----|-------------------------------------|---|
| 問31 | 4  | かき                                  | 石巻市の万石浦や牡鹿半島の荻浜湾は、「世界の牡蠣王」、「牡蠣養殖の父」と呼ばれた宮城新昌が、昭和2年、牡蠣の種苗養殖研究の最適地とした選んだ地。そこで研究、開発に取り組み、世界で初めて牡蠣養殖の実用化を石巻で成功させた事から、牡蠣養殖技術発祥の地と言われている。この地で生まれた養殖技術は、低コストで耐波性に優れていることで日本全国に普及。さらに石巻を拠点に、アメリカやヨーロッパなどにも大量に輸出され、今や世界の食用カキの大部分が、石巻にルーツを持つと言われています。 |
| 問32 | 3  | ひとめぼれ                               | 「ササニシキ」は、昭和38年にデビューして以来、50年以上にわたって日本を代表する品種です。<br>「ハツニシキ」を母、「ササグレ」を父として交配して誕生しました。<br>「東北194号」はササニシキとひとめぼれの交配により誕生した、耐冷性が強い品種です。  |
| 問33 | 4  | 金華山号                                | 金華山号は、そばで大砲がなっても微動だにしないと言われていた馬で明治天皇に大変可愛がられました。産地である鳴子町鬼首の荒雄川神社には後藤貞行が作成した金華山号の木像が祀られています。   |
| 問34 | 2  | 高橋英吉                                | 高橋栄吉は石巻町(現石巻市)に生まれ、優れた木彫作品を製作し天才彫刻家と称えられた人物です。彫刻家としての地位を確立するものとなった「黒潮閑日」「潮音」「漁夫像」は『海の三部作』といわれています。将来を期待されていましたが、第二次世界大戦で出征し31才の若さでガダルカナル島で戦死しました。   |
| 問35 | 1  | 大崎市・栗原市                             | 陸奥上街道は大崎市岩出山上野目から栗原市真山・一迫・岩ヶ崎を通る一関への街道です。奥の細道で松尾芭蕉が平泉から鳴子を通り、山形へ抜けた時に通った道としても知られています。   |
| 問36 | —  | 写真A — 大崎市<br>写真B — 蔵王町<br>写真C — 仙台市 | 写真A 鳴子温泉の岩下こけし資料館:鳴子温泉郷の国道47号線沿いにある施設で、様々なこけし資料を展示しています。令和4年の大雪により、こけし塔の頭部が落下しましたが同年11月に復活しています。<br>写真B 遠刈田温泉のこけし橋:こけしのふるさと遠刈田で、訪れる人々を出迎えてくれるこけし橋。<br>写真C 仙台西公園のこけし塔:西公園の「こけし塔」は、昭和36年に伝統工芸・観光振興のシンボルとして設置されました。令和5年3月に40年ぶりに化粧直しが行われました。   |
| 問37 | —  | けしよぬま                               | 化女沼は長者原の娘が水鏡で化粧したとの伝説から、「けしよぬま」と呼ばれた時期もありましたが、ラムサール条約湿地に認定された時の登録名称は「けしよぬま」で統一されました。  |
| 問38 | —  | チャチャ                                | 「チャチャワールドいしこし」は平成7年に石越町の町おこしの一環として、高森公園と一体となって整備された遊園地です。<br>「チャチャ」は「チャイルド」を意味し、「子供」、「童心」といった意味があります。アジサイの名所でもあります。   |
| 問39 | —  | しちかしゆくまち                            | 江戸時代に奥州と羽州を結ぶ道に7つの宿場があったことが町名の由来となっています。現在の七ヶ宿町にある関、滑津、峠田、湯原の4宿のほか、ダム湖に沈んだ渡瀬、白石市にある上戸沢、下戸沢3宿で山中七ヶ宿街道と呼ばれていました。  |
| 問40 | —  | 栗駒山                                 | 宮城・岩手・秋田の3県にまたがる標高1,626メートルの栗駒山は奥羽山脈のほぼ中央に位置しており、山頂からは蔵王連峰や太平洋が一望できます。特に秋の全山紅葉は「神の絨毯」とも称されるほどの見事な風景が堪能できます。   |
| 問41 | —  | ルターナ                                | チーム名の由来でもある仙台夏の風物詩「仙台七夕」から、ベガ(織姫)とアルタイル(彦星)の「ルタ」、七夕(たなばた)の「ターナ」、開催日であり誕生日でもある8月7日の「ナ」を組み合わせて命名されました。  |
| 問42 | —  | マリゲート                               | 「みなとオアシス・マリゲート塩釜」は、仙台塩釜港(塩釜港区)の「塩釜港旅客ターミナル」の愛称です。   |

第13回宮城マスター検定1級試験解答と解説

| 番号  | 正解       | 解説  |
|-----|----------|---|
| 問43 | — ハイライン  | 蔵王ハイラインを利用すれば、終点にある駐車場・レストハウスから徒歩数分で「お釜」を見下ろす展望台に到着します。   |
| 問44 | — 三陸     | 塩竈市水産振興協議会では、「鮮度」「色つや」「脂のり」「うまみ」などに優れたメバチマグロを「三陸塩竈ひがしもの」というブランドで売り出しています。三陸塩竈ひがしものは、塩竈市内の飲食店などで食べることができます。  |
| 問45 | — 1、3    | 県内の「町」で「ちょう」と読むのは、亘理町、山元町、利府町、大和町、大郷町、色麻町、涌谷町、女川町、南三陸町の9ヶ所で、その他の11ヶ所は「まち」と読みます。   |
| 問46 | — 6月12日  | 昭和53年6月12日、マグニチュード7.4の宮城県沖地震が発生し、本県に多大な被害がもたらされました。近年の異常気象によるものも含め、今後起こりうる大規模災害に備えるため、毎年6月12日は「みやぎ県民防災の日」と定められています。震災の風化防止、そして各家庭および地域での防災意識を高める日にしたいものです。                                  |
| 問47 | — 福浦     | 全長252mの福浦橋は、渡ると素敵な出会いに恵まれると言われています。東日本大震災では、橋脚が破損する被害を受けましたが、平成24年6月に修理が完了しています。修理費用には台湾の日月潭からの義援金なども活用されたため「台湾との絆の架け橋」としても知られています。   |
| 問48 | — 詣、道    | 牡鹿半島の海上に浮かぶ霊島・金華山は、「3年続けてお参りすれば一生お金に困らない」と伝えられ、信仰を集めているほか、「神の使い」として大切に保護されている鹿や猿などの野生動物とも出会うことができます。令和4年7月29日、文化庁が認定する日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の構成文化財に、金華山を参拝する「金華山詣」、金華山に向かう旧参道「金華山道」が新たに追加認定されました。 |
| 問49 | — やまのしずく | 「やまのしずく」は古川農業試験場が「峰ひびき」と「ころまち」を交配し、平成19年に誕生した山間高冷地向けの良食味品種で、七ヶ宿町が支援し「源流米」として水田にカキ殻を入れるなどして栽培しています。  |
| 問50 | — 宮城     | 宮城県教育委員会所属の海洋総合実習船として乗船実習及び海洋観測調査を行うことを目的とした国際航海に従事する実習船。主に宮城水産高、気仙沼向洋高の生徒の米ハワイ沖などでのマグロはえ縄漁の実習に使われる。7代目は最新の電子海図を備え、Wi-Fi環境を整えています。  |